

発 言 通 告 書 < 総括表 >

平成17年 第4回 定例会 代表質問

	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答弁を求める者
1	石渡議員 (自民)	1 観光まちづくりの推進について 2 災害対策基本条例等の制定準備の進捗状況等について 3 障害者自立支援法施行等にもなう対応について	千代田区の観光まちづくりの基本的考え方、「江戸」をコンセプトにした観光振興と天下祭、江戸城世界遺産登録等江戸城に関わる動向、並びに東京オリンピック招致の動きに関連して区長の見解を問う。 災害対策基本条例制定の進捗状況、区の国民保護計画策定に向けた取り組み、その他の危機管理体制について区長の見解を問う。 平成18年4月の障害者自立支援法施行及び介護保険法改正にもなうサービス利用者の負担急増への対応等について区長の見解を問う。	区長及び関係理事者
2	飯島議員 (共産)	1、小泉構造改革による国民への痛みについて 2、介護保険法改訂について 3、子育て支援について	増税計画による区民負担増について 国庫負担の削減計画について 国民負担増でなく、求められている真の改革について 軽度認定者のサービス見直しについて ホテルコスト軽減措置の継続と拡充について 保険料・利用料の減額の資産要件の緩和について 都補助金の縮小計画について 少人数学級の早期実現について こども医療費助成制度の拡充について	区長、教育長、ならびに関係理事者
3	山田議員 (公明)	町会の活性化について 姉妹都市交流について	地域コミュニティの中核となっている町会の現状をどのように認識されているか。 区民が豊かさを感じられるまちづくりに、町会の果たす役割は大きなものがある。 天下祭りなどイベントを通しての支援とあわせて、地域や町会からの発想・発案による地域コミュニティ活性化の取り組みへの支援拡充を検討すべき。 時間の経過とともに社会状況も大きく変わり、提携を結んだときの「あり方」を見直すときが来ている。 新庁舎の開設を節目として、事業の中身や支援のあり方について検討が必要では。 明確な理念にもとづき、新たな交流事業の創出や課題別の協力などを積極的に推進すべき。 中長期の目標を設定して行政・区民による交流の成果がわかりやすくすべき。	区長ならびに関係理事者